

B Z D薬害を考える会

件名: 全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会 (BYA)【情報 Vol.2 3 6】

各位 (本情報提供メールは当会会員、協力弁護士、協力医、報道機関、医療過誤団体、野党政党等の約400カ所へBCC送信しています)

全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会 (BYA) の多田雅史です。

本メールはベンゾジアゼピン (BZD) 関連情報をお送りしています。

- (1) 新規の情報提供希望者が身近におられた場合、BYA-HPの「お問合せ」をご紹介ください。
<https://www.benzodiazepine-yakugai-association.com/>
- (2) 有用な情報をお持ちの方は本メールに返送してお知らせください。皆さんに情報提供します。
- (3) 情報の中で「拡散すべき情報」があれば、皆さんの判断で自由に「転送・SNS拡散」してください。

【目次】

1. スモン手帳 (添付)
2. 行政事件訴訟法の審理終結、判決言渡し日2021/2/18
3. ゾルピデム酒石酸塩錠 (マイスリー) 医薬品回収の概要 (添付)
4. 頭痛薬の飲み過ぎで陥る、「薬物乱用頭痛」のメカニズム (添付)
5. ストロング系チューハイに注意 (添付)

【記事】

1. スモン手帳 (添付)

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iyakuhin/topics/tp130604-01.html

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iyakuhin/topics/dl/tp130604-01_1.pdf

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iyakuhin/topics/dl/tp130604-01_2.pdf

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/iyk/iry/yakuji/sumon.htm>

「薬害スモン」と同様に、ベンゾジアゼピン薬害の被害者も「ベンゾジアゼピン手帳」が交付されるようにしたい。

2. 行政事件訴訟法の審理終結、判決言渡し日2021/2/18

2020/11/19に、以下のベンゾジアゼピンの医療過誤の報告義務の履行の訴訟審理が終結し、判決言渡し日は2021/2/18となった。判決は来年詳報する。

(1)名古屋地方裁判所民事9部 令和2年(行ウ)5号 損害賠償等請求事件

裁判長 角谷昌毅

原告 多田雅史 (本人訴訟)

被告 国立研究開発法人 国立循環器病研究センター

(2)請求の趣旨

1 原告及び被告の間において、原告を患者とした被告の医療行為により発生した医療過誤事故は医療法が定める「事故等事案」と認定し、同法に基づき、被告は、医療法の「事故等事案」にかかる「事故等報告書」を同法が定める公益財団法人日本医療機能評価機構へ報告せよ。

2 被告は、原告及び被告の間の本件医療過誤事故における処方薬物の副作用について、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」(昭和35年法律第145号。以下「医薬品医療機器法」という。)第68条の10により厚生労働大臣に対して報告せよ。

3 被告は、民法656条(準委任契約)に基づき、同法645条(受任者による報告)により、原告及び被告間の本件医療過誤事故について、委任者の原告に対し、経過及び結果を報告せよ。

2020/11/20 11:16

4 被告は、原告に対し、金220万円及び本件医療過誤事故の初診日の平成16年4月21日から支払済みに至るまで、年5分の割合による金員を支払え。

5 訴訟費用は被告の負担とする。

との判決及び4項につき仮執行の宣言を求める。

3. ゾルピデム酒石酸塩錠（マイスリー）医薬品回収の概要（添付）

<https://www.info.pmda.go.jp/rqo/MainServlet?recallno=2-9764>

4. 頭痛薬の飲み過ぎで陥る、「薬物乱用頭痛」のメカニズム（添付）

<https://www.sankeibiz.jp/econome/news/201119/ecb2011190635001-n1.htm>

5. ストロング系チューハイに注意（添付）

飲みやすさの先にある危険（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 松本俊彦部長）

<https://medical.jiji.com/topics/1813>



全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会 多田雅史